

亀山市生涯学習計画に関する実績等報告書(令和3年度)

(教育委員会事務局 生涯学習課)

■計画の基本情報

計画期間	H 29 ~ R 3 年度
位置付け	本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく、地方公共団体の定める教育・振興のための施策に関する基本計画として位置付けている。また、第2次亀山市総合計画前期基本計画との関連は、基本施策「学びによる生きがいの創出」と深く関わり、地域へ生かせる学びの展開などを補完するものである。
目的・概要	学びの成果を地域に還元する「学びの循環」が、新たな産業や仕事の創出、子育て、地域の安心安全、高齢者の見守り等の地域の課題解決に結び付いて、その結果としての地域創生に向けて、一人ひとりが地域で活躍できることをめざすものである。
計画の骨格	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> <p>基本理念</p> <p>豊かな自然と歴史文化の中で深まる学びと交流</p> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> <p>基本目標</p> <p>「学び」の成果が生かされ、一人ひとりが輝く亀山市</p> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #f9cb9c; margin-right: 10px;"> <p>めざす姿</p> <p>1 まちの魅力を 知り、まちの魅 力を磨く 「学び」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #f9cb9c; margin-left: 10px;"> <p>基本施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 まちの魅力を共有する「学び」の推進 2 まちの魅力を磨く「学び」の推進 3 まちの魅力を共有する情報ツールの構築 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #a2c4c9; margin-right: 10px;"> <p>2 子育てを楽し み、子育てを支 える 「学び」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #a2c4c9; margin-left: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 発達段階に応じた地域・家庭の学びの展開 2 地域で支える子育ての学びの展開 3 子育てに関連した学びの情報の一元化 4 「『亀山っ子』市民宣言」の具現化 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #c8c8e0; margin-right: 10px;"> <p>3 地域に根差 した人材を育む 「学び」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #c8c8e0; margin-left: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 市民大学キラリの再構築 2 学びの成果を生かした人材づくり 3 地域ブランドの創出に参画する人材育成 4 高等教育機関との連携 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #a2d9a2; margin-right: 10px;"> <p>4 地域を愛し、 亀山を誇れる 「学び」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #a2d9a2; margin-left: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 多様な地域活動を伸ばす「学び」 2 自然・歴史文化を伝える「学び」 3 「健康都市」の実現に向けた「学び」 4 「地域の学び」の担い手支援制度の構築 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #c8c8c8; margin-right: 10px;"> <p>5 自らを高め、 ともに高めあ う 「学び」</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #c8c8c8; margin-left: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 「教育のまち」亀山の創生 2 市民読書環境の整備 3 「学び」により自らを高めるしくみづくり 4 「個」が生かされる地域社会づくり </div> </div> </div> </div>

■ 成果指標

成果指標名		単位	現状値	実績値 (R3)	目標値
1	地域における歴史文化の学びの機会への参加者総数	人	3,461	852	4,700
2	年度ごとの家庭教育出前講座受講人数	人	941	63	1,270
3	中央公民館出前教室における地域の魅力や課題をテーマとした講座等の開催地数	地区	12	22	22
4	市民大学における自然との共生を軸とした持続的発展のための講座数	講座	未実施	4	2
5	市民大学や公民館による地域課題解決のために講座を契機に結成された地域活動団体数	団体	未実施	2	3

■ 計画の実績等

取組実績	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館及びかめやま人キャンパスの講座は、新型コロナウイルス感染症の影響で、9月・10月・1月・2月の講座が中止となったが、可能な限り学びの機会を提供するため、日程調整できるものについては延期して講座を実施した。 かめやま人キャンパスのうち起業人養成講座については、全ての講座をZoomと会場参加を併用したハイブリッド型で実施したほか、3年間の学びの成果の発表として、プレゼン大会を企画し、大会の様子をYoutubeliveで配信を行った。 市内幼稚園、保育所において、家庭教育出前講座を開催した。また子育て応援メッセージである「かめやまお茶の間10選(実践)」の強化週間に取り組んだ。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館講座については、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して講座を運営することで、可能な限り学びの機会を提供し、様々なジャンルの講座を実施することができた。 かめやま人キャンパスについては、起業人養成講座を修了し、10人のかめやま人の認定を行った。 コロナ禍により家庭での時間が増える中、「お茶の間10選(実践)」の強化週間に取り組むことで、改めて家族の大切さを考えるきっかけとすることができた。 これまでの取組を基に課題等を整理し、新たな視点を取り入れた生涯学習計画を策定した。
総合計画推進への寄与度	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策やICTを活用しながら、様々な講座を実施することで、可能な限りの学習機会を市民に提供することができ、基本施策「学びによる生きがいの創出」につながった。

反省点・課題	かめやま人キャンパス受講者の修了後の実践活動を見据え、行政関連部署や市内外の団体とさらに連携する必要がある。また、コロナ禍の中であっても学びの場を提供するため、ICTを活用した講座の実施を検討する必要がある。
--------	--

今後の方向性	学びの情報の一元化や、かめやま人キャンパスの充実、お茶の間10選(実践)の普及啓発に努め、学びによる生きがいの創出を推進するとともに、ICTの活用やSDGsなど新たな視点を盛り込み令和4年3月に策定した「生涯学習計画」に基づき取組を推進する。
--------	---